

マスプロダクツ型排水ポンプの 進捗状況について

実証試験の共同実施に関する基本協定調印式

マスプロダクツ型排水ポンプの実証試験に参加する企業と基本協定締結の調印式を実施した。マスプロダクツ型排水ポンプ実証試験では自動車業界とポンプ業界が初めて異業種連携を行うことで、治水対策のイノベーションを起こし、ポンプのライフサイクルコストの大幅な縮減を目指す。



国交省・三菱自など実証協定

国土交通省と三菱自動車、豊田自動織機など計5社は19日、雨水を河川へ排水するポンプ設備に自動車用エンジンの技術を活用する「マスプロダクツ型排水ポンプ」の実証実験で基本協定を結んだ（写真）。低コストで管理しやすい排水ポンプの実現に向けて、2022年1〜3月に国立研究開発法人土木研究所（茨城県つくば市）で実証実験を実施する。

ほかに三菱ふそうトラック・バス、荏原製作所、電業社機械製作所（東京都大田区）が参画する。同日都

内で開催した調印式で、赤羽一喜国交相は「安心安全なまちづくりのために大きく寄与できる」と述べた。調印式には、各社の代表者も出席した。

排水ポンプに車エンジン

排水ポンプの老朽化や豪雨による水害の頻発が課題となる中、国交省は導入・管理の負担が小さい低容量の排水ポンプの設置を増やすことで、水害時にも稼働状態を保てる排水システムの確立を目指している。自動車用エンジンなど汎用品を活用できることでコストが下がり、修理時の補修部品が



(株) 電業社
機械製作所
代表取締役
社長

(株) 荏原
製作所
代表執行役
社長

赤羽
国交大臣

(株) 豊田
自動織機
東京支社長

三菱自動車
工業 (株)
代表執行役
副社長

三菱ふそう
トラック・
バス (株)
代表取締役
社長・CEO

2021年4月20日 日刊工業新聞朝刊7面

調印式 実施状況

日時: 令和3年 4月19日11時30分～12時

場所: 中央合同庁舎2号地下2階 講堂

出席者: 大臣、技監、総合政策局長等

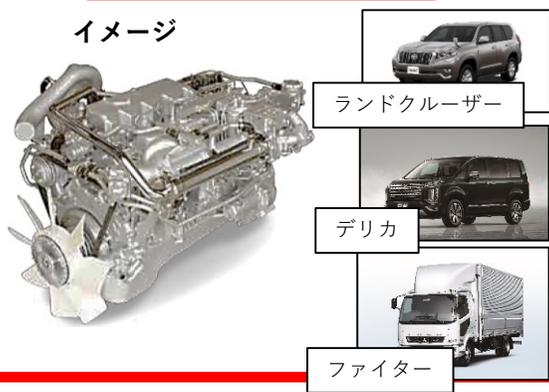
協定者: 三菱自動車工業(株) / (株)豊田自動織機

/ 三菱ふそうトラック・バス(株) / (株)荏原製作所 / (株)電業社機械製作所

マストプロダクツ型排水ポンプ開発体制

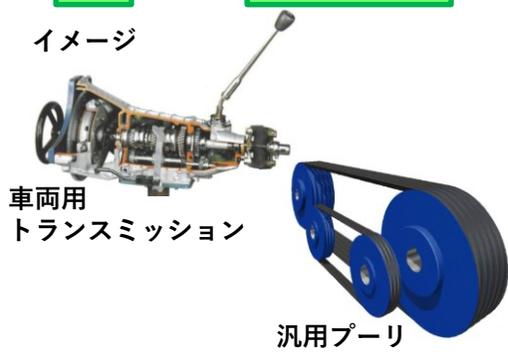
エンジン

イメージ



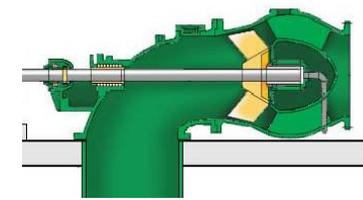
クラッチ等

イメージ



減速機

ポンプ



基本協定締結(令和3年4月19日)

(丁)
豊田自動織機

※乗用車用エンジン



(戊)
三菱自動車工業(株)

※乗用車用エンジン



(己)
三菱ふそう
トラック・バス(株)

※トラック用エンジン



(甲)



国土交通省

- ・協力依頼
機装メーカー
ベルトメーカー
等 各専門メーカー

(乙)
荏原製作所



(丙)
電業社
機械製作所



